

第1回 7月9日(金) 10:00~11:30

テーマ: 感染症に打ち勝つ体づくりに必要な食育

徳野 裕子 先生

十文字学園女子大学 健康栄養学科 准教授

【講義概要】私たちは、幸いにして感染症という恐怖を忘れ生活ができていました。しかし、残念ながら昨年からの感染症を生活習慣病以上に予防しなければならなくなりました。お子さんが安全にワクチン接種ができるまではまだ時間がかかります。でも、私たちには、自ら感染症と戦う力も持っています。これまでの新型コロナウイルスに感染した患者調査の経験を踏まえ、感染予防方法と自ら感染症に打ち勝つ力をつけるための食育についてお話します。

【略歴】日本女子大学院修了 博士(学術)、本学食物栄養学科講師を経て現職。国立公衆衛生院、国立保健医療科学院 研究員。2012年~14年フロリダ州立大学客員教授。昨年8月から厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務局参与、現在埼玉県保健所への専門職の支援を行う。管理栄養士、公認スポーツ栄養士。

第2回 9月24日(金) 10:00~11:30

テーマ: 根を育てる生活~幼児期に大切にしたいこと~Part II 伊集院 理子 先生

十文字女子大附属幼稚園 園長

【講義概要】幼児期の教育は、子どもたちがこの先成長していく上での根の力を培う重要な役割を担っています。子どもたちはどのように幼稚園で生活しているのか、幼稚園での遊び・生活の様子をご紹介します。昨年は「根」の大元の事を中心にお話しました。今年は「根」を確かなものにしていく年中・年長の頃に視点を置いて、子どもたちが経験していること、大切にしたいことなど、保育者としての長年の経験から学んできたことをお話します。

【略歴】お茶の水女子大学家政学研究科児童学専攻修士課程修了(家政学修士) お茶の水女子大学附属幼稚園教諭 副園長 十文字学園女子大学人間生活学部幼児教育学科教授を経て、十文字女子大附属幼稚園長。"子どもたちと一緒に遊ぶ"をモットーに、日々子どもたちと楽しんで過ごしています。

第3回 11月24日(水) 10:00~11:30

テーマ: バイリンガル教育~海外の事例から見えること~

大宮 明子 先生

十文字学園女子大学 幼児教育学科 教授

【講義概要】2019年度サバティカル研修で1年間カナダ・オンタリオ州に滞在し、カナダの幼児教育やバイリンガル教育について研究してきました。カナダは英仏2言語が国の公用語であり、州によって幼児教育の開始年齢も異なります。カナダの英語圏の子どもが幼児期からフランス語のみで活動しているフレンチイマージョン幼稚園・学校や、その他の幼稚園・小学校でフランス語を学ぶ様子を紹介し、早期からのバイリンガル教育について考えます。またオンタリオ州の幼稚園や保育園での保育をご紹介します。

【略歴】お茶の水女子大学大学院人間文化研究科修了 博士(人文科学) 幼児期の「考える力」の発達を研究の中心テーマとしながら、ベネッセ「こどもちゃれんじ」のモニター調査・教材監修、「あつまれ!アマゾンキッズ しまじろうとあそぼう!」の監修、NHK 幼児番組コンテンツ調査協力等を行っています。

第4回 1月26日(水) 10:00~11:30

テーマ: 自己主張のはじまり-自立への一歩

金 允貞 先生

十文字学園女子大学 幼児教育学科 講師

【講義概要】歩けるようになった子どもは以前とは違って自分が行きたい場所に自由に歩き出します。身体が自由になると、今度は心も自由でありたいな、自分で物事を決めたいなと自我が芽生えます。このように成長することは嬉しいことですが、そのような心の育ちは大人から見て納得できない形で現れることが多いです。しかし、納得できないのはむしろ子どもの方かもしれません。様々な形で自分を表す子どもの姿を、どう理解するかどう関わるか考えます。

【略歴】お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科人間発達科学専攻博士課程満期退学 韓国の保育所で働いた後、日本の保育を学ぶために来日しました。十文字学園女子大学の教育方針でもある「子どもから学ぶ」ことを大事に子どもの傍に在りたいと思っています。